

2017年千葉県知事選挙の基本政策  
2017年2月6日  
みんなで新しい知事を選ぶ会

**新しい知事の誕生で千葉県政を変えましょう**  
県民のいのちと暮らし第一の県政に

**1. 県民のいのちと暮らし、高齢者を大切に！**

災害から県民を守り、社会保障の充実で  
貧困と格差をなくし安心して暮らせる千葉県に

- 貧困とくらしの不安を解消するために、だれでも健康で文化的な生活を営めるよう、県民参加で条例をつくり県民のナショナルミニマムを保障します。
- 県の補助金を復活し高すぎる国民健康保険料の引き下げ、医師・看護師の確保、県立病院などを充実し、誰もが安心して必要な医療が受けられる千葉県をめざします。
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の処遇を改善し、待機者を解消します。介護保険料・利用料の負担軽減、住宅のバリアフリー化のためのリフォーム助成で高齢者が安心して暮らせる老後をめざします。
- 年金生活者の安心確保と現役世代の将来不安をなくすために、年金制度の改善を国に強く要請します。
- 障がい者の生活と健康を守り、安心して暮らし社会参加できる千葉県を目指します。
- 県営住宅の整備充実をはかるとともに、民間借家への家賃補助制度をつくり家計の負担を軽減します。
- 地震、津波、液状化対策、コンビナート防災、保育所・学校等の耐震化、消防力の整備、住宅耐震化のためのリフォーム助成をすすめます。
- 放射能汚染の不安に答え、除染の「線引き」をせず、子どもと県民を守ります。
- 原発に依存しない、太陽光、小水力、風力、バイオマス、潮力など地域の特性を生かした再生可能な自然エネルギーへの転換をすすめます。住宅への太陽光パネル設置助成の拡充。公的施設、福祉・教育施設へのパネル設置などを推進します。
- 木更津基地へのオスプレイ整備拠点化や成田国際空港の軍事利用に反対します。
- 憲法9条を守り、憲法違反の安保法制廃止を国に求めます。また県として「平和といのちと人権」を大切にしたい県政運営を基本にします。

**2. 子育て安心、若者に夢と希望を！**

待機児解消、こども医療・教育環境改善、「ブラック企業」根絶

- 認可保育所を増設し待機児童の解消をはかります。また保育士の処遇改善など、どの子も健やかに成長できる保育環境をつくります。
- 子ども医療費を高校卒業まで、当面早急に中学3年まで入院・通院ともに窓口完全無料化を実施します。

- 「子どもの貧困」による教育格差をなくし、父母の教育費負担の軽減、小中高校の教職員を増やし30人以下学級と教職員の長時間労働を解消します。  
県費によるエアコン設置、特別支援学校の過密化解消、定時制高校の給食を守ります。また、子ども食堂への支援などゆきとどいた教育・子育て条件をつくり、いじめの解消と子どもにより良い教育環境の充実をはかります。
- 県独自に返済不要の奨学金制度を新設します。
- 真の男女平等社会の実現にむけ「男女共同参画条例」を制定します。
- 「派遣労働者保護法」「ブラック企業規制法」「解雇規制・雇用人権法」の実現を国にもとめるとともに、県として労働関係法に基づき「ブラック」な働き方をなくします。
- 公契約条例（県が発注する公共工事や委託事業等の契約の適正化）の制定、仮称「千葉県雇用のルール」をつくり、中小企業への支援策とあわせ、少なくとも最低賃金は1,000円以上とし、1,500円をめざします。そのことを通じて、すべての労働者の賃金底上げで景気の好循環を生み出します。

### 3. 中小企業や農林漁業に光を 地元の仕事確保、商店街支援、価格保障

- 地  
元  
業  
者  
の  
仕  
事  
づ  
く  
り  
を  
す  
す  
め  
ま  
す。  
○公契約条例の制定、住宅リフォーム助成制度の創設、小規模工事登録制度の活用など、
- 大型店の無秩序な出来店を規制し、商店街支援予算を大幅に増額します。
- 企  
業  
へ  
の  
「  
就  
職  
奨  
励  
助  
成  
金  
制  
度  
」、  
最  
低  
賃  
金  
の  
大  
幅  
引  
き  
上  
げ  
な  
ど  
を  
行  
い  
ま  
す。  
○大企業に雇用の社会的責任を果たすよう求めるとともに、青年、失業者を雇用した中小
- 自然再生エネルギーの推進は、地元の仕事確保や、地域経済活性化にとっても有効です。県自身の努力と併せて、民間資金の活用もはかって促進します。
- OTPPに反対し、県独自の価格保障や農業・漁業の後継者への支援対策など家族経営を基本とした千葉県の農林水産業を再生します。

### 4. 全国4位の『財政力』をあなたの暮らしのために 税金の使い方、集めかたの転換で県民の暮らしを応援

- 歳出面の改革では、公共事業の流れを巨大開発型から生活密着型へ転換します。生活密着型では、県道や歩道の整備、交通安全対策など生活道路整備や県営住宅の増設・計画的修繕などをすすめます。  
また、すでにすすめている巨大開発は、県民参加の再検討の場をつくり、住民合意による凍結・中止を含めた抜本的な見直しを行います。
- 歳入面の改革では、工業県といわれる全国8都府県で実施している県内大企業への法人事業税の超過課税の実施などで新たな収入を確保します。
- 全国4位の「財政力」をくらし・医療・福祉・教育にまわし、あなたの暮らしを楽しめます。そのことが県民の購買力（物を買う力）をつけ、景気の好循環を生み出します。

以上